

Joint News Release

2021年1月19日

BASF と DMM Agri Innovation が販売協力を開始 より効果的な鳥獣被害対策を生産者に提供

- DMM Agri Innovation が農作物を鳥や動物の被害から守る「電気柵」を提供
- BASF の除草剤「バスタ®液剤」が電気柵の効果を最大化
- 新たな協力関係で、生産者の負担を低減

BASF ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、以下「BASF」)と株式会社 DMM Agri Innovation(本社:東京都港区、以下「DMM アグリ」)は、農作物を鳥や動物の被害から守るため、DMM アグリが提供する「電気柵」と BASF の非選択型除草剤「バスタ®液剤」の販売協力を開始しました。この提携により、電気柵のメンテナンスが容易になるとともに、管理コストの削減にもつながり、生産者が効果的に作物を鳥獣被害から保護することが可能になります。

DMM アグリは生産者向けに電気柵を販売し、鳥獣被害対策に関するコンサルティングや専門家のアドバイスを提供しています。BASF の「バスタ®液剤」は、電気柵に沿って発生した雑草を効果的に防除します。電気柵周りの雑草の成長を防ぐことで、生産者は電気柵の最適な性能を確保し、電気柵の耐久年数を延ばすことができます。除草剤を活用してこまめにメンテナンスすることで、結果的に生産者の管理コスト削減にも繋がります。両社は JA 全農の協力を得て電気柵周辺の雑草防除に取り組んでおり、販売協力を通じて今後より多くの生産者に最適な鳥獣被害対策を提供します。

日本農業の課題である、中山間地での鳥獣被害は深刻な問題です。野生動物による作物への被害額は年間約 158 億円※に上り、耕作放棄地の増加や、生産者の農業意欲の低下を引き起こしています。

昨年開始した販売協力により、両社は千葉県や茨城県において導入実績を増やし、

鳥獣被害から作物を保護しています。BASF と DMM アグリは、生産者が抱える課題を解決し農業に貢献します。

※農林水産省「野生鳥獣による農林水産被害の概要(平成 30 年度)」より

DMM Agri Innovation 広報部

TEL: 03-5797-8926 (連絡可能時間帯: 平日 11:00~19:00)

E-Mail: release-dmm@dmm.com

■BASF のアグロソリューション事業本部について

世界の人口が急速に増加するなか、持続可能な農業と健康的な環境を作り出して維持するBASFの役割はますます大きくなっています。BASFのアグロソリューション事業本部は、生産者や農業従事者、害虫駆除業者などの皆様と共にこの状況に対応しています。そのため、BASFは強力な研究開発パイプラインや、種子、形質、化学・生物農薬、土壌管理、プラントヘルス、害虫防除、デジタル農業などを含む、幅広いポートフォリオに投資を行っています。研究室や現場、事務所、生産施設に専門家チームを配し、生産者や社会、そして地球のために、革新的な考え方と堅実な行動を組み合わせ、実際に役立つ現実的なアイデアを生み出しています。2019年、BASFのアグロソリューション事業本部の売上高は78億ユーロでした。アグロソリューション事業本部についての詳細は www.agriculture.basf.com/jp、または各種ソーシャルメディアをご参照ください。

■日本の BASF について

BASF は 1888 年より日本市場のパートナーとして事業活動を行っています。国内にも生産および研究開発拠点を構え、自動車、建設、医薬品・医療機器、電機・電子、包装材、パーソナルケア・ホームケア、農業・食品など、ほぼすべての産業に製品とソリューションを提供し、国内およびグローバル市場で活躍する日本のお客様の成功に貢献しています。2019年の日本での売上高は約18億ユーロ(約2,194億円)、年末の従業員数は1,102人です。日本の BASF に関する詳しい情報は www.basf.com/jp をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で117,000人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2019年のBASFの売上高は590億ユーロでした。BASFの株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳しい情報は、<http://www.basf.com> をご覧ください。

■DMM Agri Innovation について

DMM Agri Innovation は、農業に関する課題解決を行う事業です。

『農業と未来を歩む』をテーマに掲げ、DMM のソリューション提供により、農業、地域社会への貢献を目指してまいります。DMM Agri Innovation の詳しい情報は、<https://dmm-agri.com/>をご覧ください。